

【著 書】

・井口知也：社会福祉学習双書 2025 第 15 巻 介護概論 第 7 章 第 5 節 福祉用具の活用. 全国社会福祉協議会, 158-166, 2025. 02. 21.

【学術論文】

・渡部雄太, 井口知也, 山田 孝：グループホームに入居する認知症高齢者の習慣化の変化 ～間接的作業療法の効果について～. 作業行動研究, 28 (2) , 62-69, 2024.

・大類淳矢, 藤田周平, 大石未来, 北田有沙, 浜田実瑠, 東江薫, 生水智子, 木村大介, 井口知也：精神科作業療法における多職種連携の実践度と役割認識, 職種間交流の関連 - 共分散構造分析を用いた検討 -大阪作業療法ジャーナル, 38 (1) , 61-69, 2024.

・林部美紀, 井口知也, 石田眞由, 足立一：作業療法士が企画・実施した就労に向けての身だしなみ講座の実践報告. 作業療法ジャーナル, 59(1), 88-92, 2025.

・渡部雄太, 井口知也, 宮本礼子, 川又寛徳, 軽度認知障害高齢者に対する人間作業モデルの 3 ヶ月間介入の効果と認知機能改善に関する構成概念の検討. 学術誌作業療法, 44(1), 94-100, 2025.

・Shimada T, Morimoto T, Nagayama H, Nakamura N, Aisu K, Kito A, Kojima R, Yamanushi A, Kawano K, Hikita N, Yotsumoto K, Ebisu T, Kawamura M, Inoue T, Orui J, Asakura T, Akazawa M, Kobayashi M. : Effect of individualized occupational therapy on cognition among patients with schizophrenia: A randomized controlled trial, Schizophrenia Research, 269, 18-27, 2024. 7.

・大類淳矢, 藤田周平, 大石未来, 北田有沙, 浜田実瑠, 東江 薫, 生水智子, 木村大介, 井口知也：精神科作業療法における多職種連携の実践度と役割認識, 職種間交流の関連 共分散構造分析を用いた検討, 大阪作業療法ジャーナル, 38(1), 61-69, 2024. 7.

・大類淳矢, 白岩圭悟, 田崎史江, 井上貴雄, 上田将也, 上野慶太, 内藤泰男, 石井良平：集団を用いた精神科リハビリテーション：多元的な意義と効果, 最新精神医学, 29(4), 253-258, 2027. 7.

・Orui J, Shiraiwa K, Tazaki F, Inoue T, Ueda M, Ueno K, Naito Y, Ishii R. : Psychophysiological and interpersonal effects of parallel group crafting: a multimodal study using EEG and ECG, Scientific Reports, 14(1), 17883, 2024. 8.

・Orui J, Shiraiwa K, Inoue T, Ueda M, Ueno K, Naito Y, Ishii R. : Neurophysiological effects of altruistically motivated craft activities in occupational therapy: A pilot study using frontal EEG and heart rate variability analysis, Hong Kong Journal of Occupational Therapy, 15691861251319466, 2025. 7.

・田中裕二, 松下健史, 寺村晃：回復期病棟に勤務する作業療法士が用いる作業手段の実態と経験年数による違い. 大阪府作業療法ジャーナル, 38(1) , 70-77, 2024.

・川崎一平, 丸山大智, 石川翔吾, 柴田健一, 寺村晃, 桐山伸也：作業療法的思考に基づく認知症支援者教育プログラムの構築に向けた学習者のつまづき評価システムの検証. ヒューマンインタフェース学会論文誌, 26(4), 379-390, 2024.

・濱田光佑, 清水一輝, 寺村晃：理学療法士ボランティアが国際協力分野で求められる役割－JICA ボランティア要請内容の質的分析から－. 愛知県理学療法学会誌, 36(2), 112-120, 2024.

・濱田光佑, 清水一輝, 寺村晃, 臼井晴信, 加藤真弓: 地域在住高齢者が高齢者大学に参加する背景と参加後の意識変化. 愛知医療学院大学紀要, 1, 3-10, 2025.

・渡部雄太, 井口知也, 山田孝: グループホームに入居する認知症高齢者の習慣化の変化. 作業行動研究, 28(2), 62-69, 2024.

・渡部雄太, 井口知也, 宮本礼子, 川又寛徳: 軽度認知障害高齢者に対する人間作業モデルの3ヶ月間介入の効果と認知機能改善に関する構成概念の検討. 学術誌作業療法, 44(1), 94-100, 2025.

【学会発表】

・日高茉実, 井口知也, 渡部雄太: 介護老人保健施設で利用者間のコミュニティを作ることの意義 - 能動的な生活習慣を構築するには -. 第58回日本作業療法学会, PJ-5-2, 2024.

・渡部雄太, 井口知也: 軽度認知障害高齢者の認知機能改善に影響する作業参加の特性 ~ 認知機能が改善した2事例のMOHOSTを通じて ~. 第33回日本作業行動学会学術集会, 第33回日本作業行動学会学術集会抄録集 33, KH-07, 11, 2024.

・渡部雄太, 井口知也: グループホームに入居する認知症高齢者に対する間接的作業療法の効果 - MOHOの習慣化の変化を目指して -. 第44回近畿作業療法学会抄録集, 07-1, 2024.

・小栢拓也, 井口知也: 認知症がある高齢者の作業的生活の構築と身体活動量の関係について ~ 介護医療院に入居する一事例を通じて ~. 第44回近畿作業療法学会抄録集, 07-2, 2024.

・大類淳矢, 生水智子, 大石未来, 北田有沙, 木村大介, 井口知也: 共分散構造分析を用いた多職種連携の実践度と職種間交流の検討 - 精神科領域における調査 -. 第44回近畿作業療法学会抄録集, 07-6, 2024.

・岡山友哉, 井口知也: 回復期リハビリテーション病棟における認知症のあるクライアントに対する作業療法の効果指標の関連. 日本臨床作業療法学会第9回学術大会, 第9回日本臨床作業療法学会学術大会抄録集, 0-6, 96, 2024.

・長尾将利, 赤澤育実, 丹葉寛之, 立山清美, 井口知也: ダウン症児(特別支援学校高等部)の保護者へのインタビューから支援ニーズを探る. 第38回大阪府作業療法学会, 第38回大阪府作業療法学会抄録集, 45, 2024.

・大類淳矢, 生水智子, 大石未来, 北田有沙, 木村大介, 井口知也: 共分散構造分析を用いた多職種連携の実践度と職種間交流の検討 - 精神科領域における調査 -. 第44回近畿作業療法学会, 大阪, 2024. 6. 30.

・大類淳矢, 白岩圭悟, 田崎史江, 井上貴雄, 上田将也, 上野慶太, 内藤泰男, 石井良平: 並行手工芸の生理学的効果: 副交感神経活動と生理的同調性の薬物脳波との関連. 第26回日本薬物脳波学会学術集会, 京都, 2024. 7. 19.

・白岩圭悟, 大類淳矢, 田崎史江, 阪口満陽, 内藤泰男, 石井良平: 手工芸活動の習熟に伴う脳波活動の変化. 第26回日本薬物脳波学会学術集会, 京都, 2024. 7. 19.

・白岩圭悟, 大類淳矢, 田崎史江, 阪口満陽, 内藤泰男, 石井良平: リハビリテーション研究における脳波と自律神経の活用. 第26回日本薬物脳波学会学術集会, 京都, 2024. 7. 20.

・大類淳矢, 白岩圭悟, 上野慶太, 内藤泰男, 石井良平: 手工芸に対する動機づけの違いが脳波と自律神経活動に与える影響. 第18回日本作業療法研究学会学術大会, 長崎, 2024. 9. 1.

- Orui J, Inoue T, Kitada A, Hamada M, Oishi M, Toue K, Tsuji M, Shiraiwa K, Ishii R. : Occupational engagement is influenced by cognitive and occupational dysfunction, which affects personal recovery. The 8th Asia Pacific Occupational Therapy Congress 2024, Hokkaido, Japan, 2024.11.6.
- Shiraiwa K, Orui J, Tazaki F, Sakaguchi M, Naito Y, Ishii R. : Proficiency in craft activities alters brain networks and parasympathetic activity. The 8th Asia Pacific Occupational Therapy Congress 2024, Hokkaido, Japan, 2024.11.8.
- Tazaki F, Shiraiwa K, Orui J, Sakaguchi M, Naito Y, Ishii R. : Activation of supplementary motor cortex through horticultural activities with fresh flowers for older people. The 8th Asia Pacific Occupational Therapy Congress 2024, Hokkaido, Japan, 2024.11.8.
- 辻 真奈, 大石未来, 北田有沙, 東江 薫, 大類淳矢 : 作業療法の治療構造を選択的に段階付けることの有用性. 第58回日本作業療法学会, 北海道, 2024.11.9.
- 北田有沙, 浜田実瑠, 大類淳矢, 田中寛之 : 中等度・重度認知症者の作業療法中の態度・行動の関連要因についての検討. 第58回日本作業療法学会, 北海道, 2024.11.10.
- 生水智子, 大類淳矢, 向谷地悦子, 池松麻穂, 東 大地, 鈴木裕子, 泉のぞみ, 向谷地宜明, 向谷地愛, 向谷地生良 : 精神障害リハビリテーション臨床技能習得のための動画教材を用いた授業展開ーOT養成機関での実践報告ー. 日本精神障害者リハビリテーション学会第31回東京お台場大会, 東京, 2024.12.15.
- 白岩圭悟, 大類淳矢, 田崎史江, 阪口満陽, 内藤泰男, 石井良平 : 単独条件と対戦条件におけるFmθ出現の違いーテトリスゲームを通じた検討ー. 第47回Fmθ研究会, 大阪, 2025.3.22.
- 田崎史江, 白岩圭悟, 大類淳矢, 阪口満陽, 内藤泰男, 石井良平 : 地域在住後期高齢者におけるフラワーアレンジメント時の脳波活動. 第47回Fmθ研究会, 大阪, 2025.3.22.
- Akira Teramura, Kosuke Hamada, Yuji Tanaka, Ippei Kawasaki: *Life Satisfaction Indicators Among Community Dwellers Through Diary Writing*. National and International Academic Conference 2024, Bangkok, 2024.9.12.
- Akira Teramura, Kosuke Hamada, Yuji Tanaka, Yumi Kimura: *Impact of a Diary Intervention Program on the Psychological Well-Being of Community-Dwelling Older Adults Aged 75 and Above: A Pilot Study at a Day-Care Facility in Japan*. 8th Asia Pacific Occupational Therapy Congress 2024, Hokkaido, 2024.11.8.
- 濱田光佑, 寺村晃, 勝田茜, 田中裕二 : JICA 海外協力隊における理学療法士案件の傾向と期待される活動. 国際リハビリテーション研究会第8回学術大会, 東京, 2024.11.17.
- 渡部雄太, 井口知也 : 軽度認知障害高齢者の認知機能改善に影響する作業参加の特性～認知機能が改善した2事例のMOHOSTを通じて～. 第33回日本作業行動学会学術集会, 岐阜, 2024.6.15.
- 尾崎友紀, 渡部雄太 : 作業に関する自己評価の作業有能性の改善に習慣化と環境とのつながりに着目して個人的原因帰属を把握することが効果的であった事例. 第33回日本作業行動学会学術集会, 岐阜, 2024.6.16.
- 渡部雄太, 井口知也 : グループホームに入居する認知症高齢者に対する間接的作業療法の効果～MOHOの習慣化の変化を目指して～. 第44回近畿作業療法学会, 大阪, 2024.6.30.
- 尾崎友紀, 渡部雄太 : 麻痺側上肢を用いた病前の役割の再獲得は退院後の新たな作業参加を促進する. 第58回日本作業療法学会, 北海道, 2024.11.19.

・日高茉莉, 井口知也, 渡部雄太: 介護老人保健施設で利用者間のコミュニティを作ることの意義～能動的な生活習慣を構築するには～. 第 58 回日本作業療法学会, 2024. 11. 19.

【研究助成金】 (文部科学省, 厚生労働省, 公的研究, その他助成金)

・石井良平, 内藤泰男, 井上貴雄, 林 良太, 大類淳矢: 統合失調症に対する認知リハビリテーションによる脳内ネットワーク変化の解析. 日本学術振興会科学研究費助成事業基盤研究 (C) (分担者), 2022-2024 年度.

・大類淳矢, 石井良平, 内藤泰男, 白岩圭悟, 井上貴雄: 「パラレルな場 (並行集団)」での作業療法がもたらす効果の脳科学的機序の解明. 日本学術振興会科学研究費助成事業基盤研究 (C) (研究代表者), 2023-2026 年度, 180 万円.

・井上貴雄, 石井良平, 大類淳矢: 自閉スペクトラム症に対する認知リハビリテーションによる脳内ネットワーク変化の解析. 日本学術振興会科学研究費助成事業基盤研究 (C) (分担者), 2024-2027 年度.

【学位取得・研究業績に対する受賞】

・大類淳矢: 博士 (保健学), 大阪公立大学大学院, 2025. 3. 31.

・大類淳矢: 第 44 回近畿作業療法学会 優秀演題賞. 共分散構造分析を用いた多職種連携の実践度と職種間交流の検討ー精神科領域における調査ー, 2024. 6. 30.

・大類淳矢: 第 18 回日本作業療法研究学会学術大会 優秀演題賞. 手工芸に対する動機付けの違いが脳波と自律神経活動に与える影響, 2024. 9. 1.

・大類淳矢: 大阪公立大学ビジネスアイデアコンテスト 2024 電気クラブ賞. 2024. 11. 2.

・大類淳矢: 大阪公立大学 2024 年度 (前期) 学長表彰. 2024. 11. 3.

・大類淳矢: KANSAI STUDENTS PITCH Grand Prix 2025 FUTRWORKS 賞. 2025. 2. 22.

・大類淳矢: 大阪公立大学 2024 年度 (後期) 学長表彰. 2024. 3. 21.

・大類淳矢: SUCSUC DETECT 2025 MUIC Kansai 賞. 2024. 3. 22.

・川崎一平, 丸山大智, 石川翔吾, 柴田健一, 寺村晃, 桐山伸也: 第 25 回ヒューマンインタフェース学会論文賞「作業療法的思考に基づく認知症支援者教育プログラムの構築に向けた学習者のつまづき評価システムの検証」. ヒューマンインタフェース学会, 2024.

・Akira Teramura, Kosuke Hamada, Yuji Tanaka, Ippei Kawasaki: Best Oral Presentation Award, *Life Satisfaction Indicators Among Community Dwellers Through Diary Writing*. National and International Academic Conference 2024, Bangkok, 2024. 9. 12.

・渡部雄太: 認定作業療法士, 2024. 12. 1.

【教育業績】 (作成した教材, 実践)

井口知也: 第 44 回近畿作業療法学会 教育セミナー いまさら聞けない作業療法理論～事例を通じて OS と MOHO を学ぶ～ 教材作成, 大阪, 2024. 06.

井口知也: 和歌山県紀の川市認知症予防フォローアップ研修教材作成「作業療法士による認知症予防の講義と実践」教材作成, 2024. 9. ～10.

井口知也: 広島大学客員教授. 作業療法学理論, 2024. 10.

井口知也: 大阪府立大学非常勤講師. 地域作業療法学Ⅱ, 2024. 11.

井口知也：近畿大学非常勤講師。人体の構造と機能及び疾病，2024. 10～12.

井口知也：美原看護専門学校非常勤講師。チーム医療，2024. 11.

井口知也：大阪府介護福祉士会主催研修会 講師。研究方法アドバンスコース ～学会発表に向けて～，2024. 5. ～2024. 8. (計6回)

・吉田文：令和6年度身体障害者補助大訓練者等研修会（オンライン研修）講師「②医療職と身体障害者補助大のかかわり」。2025年1月20日，オンライン。

【社会貢献・学会活動】

井口知也：大阪市介護認定審査委員，2022. 4. 1. -2024. 3. 31.

井口知也：福田学園 OCR/OHSU 校友会 事務局長

井口知也：日本作業療法学会 演題審査委員

井口知也：学術誌『作業療法』査読者

井口知也：大阪人間作業モデル事例検討会 事務局，運営委員

井口知也：日本作業行動学会 評議員

井口知也：作業行動研究 編集委員，査読委員

井口知也：大阪府作業療法士会 学術部 部長

井口知也：第44回近畿作業療法学会 学術局局長，作業科学部門代表者

井口知也：広島大学客員教授

井口知也：大阪府作業療法士会 理事（学術部 研究会・機関誌編集部担当理事）

井口知也：第44回近畿作業療法学会 教育セミナー いまさら聞けない作業療法理論～事例を通じてOSとMOHOを学ぶ～ 講師，大阪，2024. 06. 30.

井口知也：日本人間作業モデル研究所主催研修会 講師，2024. 7. 6. ～7. 7.

井口知也：「家で受講する！研究法入門 Zoom 講習会 ～作業療法研究の秘訣教えます～」．大阪府作業療法士会学術部主催研修会，大阪，2024. 08. 04.

井口知也：第38回大阪府作業療法学会 学術部指定研究 座長，2024. 12. 1.

井口知也：日本人間作業モデル研究所主催研修会 講師，大阪人間作業モデル事例検討会 ファシリテーター．2024. 10. 26. ～10. 27.

井口知也：貴志川リハビリテーション病院 研修会講師，2024. 04. ～2025. 3. 計8回.

井口知也：介護老人保健施設アロンティアクラブ研修会講師，2024. 6. ～2025. 2. 合計4回

井口知也：日本作業療法士協会（演題審査委員，学術誌査読者），日本作業行動学会（評議員），学術誌作業行動研究（編集委員，査読者）日本保健科学学会，世界作業療法士連盟，大阪府作業療法士会，和歌山県作業療法士会

・大類淳矢：大阪府作業療法士会 学術局学術部員

・大類淳矢：第44回近畿作業療法学会 学術局部員

・大類淳矢：一般社団法人日本作業療法士協会学術部主導型研究 精神障害領域 統合失調症に対する個別作業療法に関する研究. 研究協力

・Orui J: Reviewer certificate. Scientific Reports.

・寺村晃：学術誌「Journal of International Rehabilitation」査読委員. 国際リハビリテーション研究会.

・寺村晃：日本作業療法士重点課題研修「グローバル活動入門セミナー」企画・運営・講師
2025. 1.

- ・寺村晃：第58回日本作業療法学会査読委員，日本作業療法士協会。
- ・寺村晃：査読委員・教育セミナー運営委員・口述発表座長，第44回近畿作業療法学会 2024. 6.
- ・寺村晃：第38回大阪府作業療法学会査読委員，2024. 9.
- ・寺村晃：国際部部員，日本作業療法士協会。
- ・寺村晃：学術誌「Journal of International Rehabilitation」査読委員，国際リハビリテーション研究会。
- ・寺村晃：日本作業療法士重点課題研修「グローバル活動入門セミナー」企画・運営・講師
2025. 1.
- ・寺村晃：第58回日本作業療法学会査読委員，日本作業療法士協会。
- ・寺村晃：査読委員・教育セミナー運営委員・口述発表座長，第44回近畿作業療法学会 2024. 6.
- ・寺村晃：第38回大阪府作業療法学会査読委員，2024. 9.
- ・寺村晃：国際部部員，日本作業療法士協会。
- ・山本清治：神戸大学大学院パブリックヘルス領域国際保健学，非常勤講師，2024. 4-2025. 3
- ・山本清治：神戸大学大学院パブリックヘルス領域国際保健学研究員，2024. 4-2025. 3
- ・山本清治：日本作業療法士協会国際部人材育成部門チーフ
- ・山本清治：日本作業療法士協会重点課題研究「グローバル活動セミナー」基調講演，2025. 1. 19
- ・山本清治：日本作業療法士協会 日本作業療法学会査読委員，2025. 3.
- ・吉田文：一般社団法人日本作業療法士協会 教育部部員
- ・吉田文：一般社団法人日本身体障害者補助犬学会 理事
- ・吉田文：一般社団法人日本身体障害者補助犬学会第16回学術大会プログラム委員，国際シンポジウム座長。
- ・吉田文：NPO法人日本補助犬情報センター 理事長
- ・渡部雄太：食事動作に対するリハビリテーション，大阪，大阪保健医療大学部会研修会講師，
2024. 5. 12.
- ・渡部雄太：大阪人間作業モデル事例検討会，大阪保健医療大学 OT 部会研修会ファシリテーター，
2024. 10. 26.
- ・渡部雄太：慢性疼痛のリハビリテーション，大阪，介護老人保健施設アロンティアクラブ研修会講師，
2025. 3. 19.
- ・渡部雄太：第1回大阪府作業療法士会臨床実習指導者講習会ファシリテーター，
2024. 12. 21.
- ・渡部雄太：第44回近畿作業療法学会演題査読委員
- ・渡部雄太：森之宮フェスティバル ボランティアスタッフ